

## 安全データシート

### 1. 化学品及び会社情報

製品名称：RNAscope™ VS Universal HRP Reagent Kit

製品番号：323200（メーカー略号：ADC）

構成品名：①RNAscope™ VS Universal HRP AMP 1

②RNAscope™ VS Universal HRP AMP 2

会社名：コスモ・バイオ株式会社

住所：東京都江東区東陽二丁目2番20号

担当部署：製品法務部

電話番号：03-5632-9610 FAX：03-5632-9619

e-mail address：mail@cosmobio.co.jp

推奨用途及び使用上の制限：試験研究用試薬

### 2. 危険有害性の要約

化学品のGHS分類

健康に対する有害性

発がん性：区分 2

生殖毒性：区分 1B

特定標的臓器毒性(単回ばく露)：区分 3(麻酔作用)

特定標的臓器毒性(反復ばく露)：区分 2(雄性生殖器)

(注) 記載なきGHS分類区分：区分に該当しない/分類できない

GHSラベル要素

絵表示：



注意喚起語：危険

危険有害性情報

発がんのおそれの疑い

生殖能又は胎児への悪影響のおそれ

眠気又はめまいのおそれ

長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ(雄性生殖器)

注意書き

安全対策

使用前に全ての安全説明書を入手し、読み、従うこと。

粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。

屋外又は換気の良い場所でだけ使用すること。

保護手袋、保護衣、保護眼鏡、保護面、聴覚保護具を着用すること。

応急措置

ばく露又はその懸念がある場合は、医学的助言を求めらるること。

気分が悪い時は、医療処置を受けること。

吸入した場合：空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。

保管

換気の良い場所で保管すること。容器を密閉しておくこと。

施錠して保管すること。

廃棄

内容物/容器を地方/国の規則に従って廃棄すること。

### 3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別：混合物  
慣用名又は別名：メタンアミド

成分名	含有量 (%)	CAS RN®	化審法番号
ホルムアミド	50	75-12-7	2-681

注記：これらの値は、製品規格値ではありません。

### 4. 応急措置

#### 吸入した場合

吸入した場合：空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。  
気分が悪い時は、医療処置を受けること。

#### 皮膚に付着した場合

皮膚を多量の水と石けんで洗うこと。汚染された衣類を脱ぐこと。

#### 眼に入った場合

水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。  
その後も洗浄を続けること。

#### 飲み込んだ場合

口をすすぐこと。医療者の指示なく吐かせない。意識のない者には何も口から与えてはならない。  
気分が悪い時は、医療処置を受けること。

#### 応急措置をする者の保護に必要な注意事項

救助者は保護手袋と密閉ゴーグル、防毒マスクを着用すること。  
適切な換気を確保する。(眠気、めまいのおそれがある)

#### 医師に対する特別な注意事項

発がんのおそれを有する製品。医師に暴露物質名、防護のための注意を通知する。

### 5. 火災時の措置

#### 消火剤

##### 適切な消火剤

周辺設備に適した消火剤を使用する。

##### 使ってはならない消火剤

データなし

#### 火災時の特有の危険有害性

火災によって刺激性、有毒及び/又は腐食性のガスを発生するおそれがある。

#### 消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置

##### 特有の消火方法

大量の水により容器を冷却する。

##### 消火を行う者の保護

消火作業の際は、自給式呼吸器、化学用保護衣を着用する。

### 6. 漏出時の措置

#### 人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

回収が終わるまで十分な換気を行う。  
適切な保護具を着用する。  
眼、皮膚への接触やガスの吸入を避ける。

#### 環境に対する注意事項

下水、排水中に流してはならない。

#### 封じ込め及び浄化の方法及び機材

不活性の物質(乾燥砂、土など)に吸収させて、密閉できる空容器に回収する。

---

## 7. 取扱い及び保管上の注意

### 取扱い

#### 技術的対策

(取扱者のばく露防止)

粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。  
皮膚や眼との接触を避けること。

#### 安全取扱注意事項

使用前に全ての安全説明書を入手し、読み、従うこと。  
屋外又は換気の良い場所でだけ使用すること。  
保護手袋、保護衣、保護眼鏡、保護面、聴覚保護具を着用すること。  
取扱中は飲食、喫煙してはならない。

#### 接触回避

「10. 安定性及び反応性」を参照。

#### 衛生対策

産業衛生および安全の基準に基づいて取り扱う。

### 保管

#### 安全な保管条件

換気の良い場所で保管すること。容器を密閉しておくこと。  
施錠して保管すること。4℃で保存すること。  
開封後は直立させて保管すること。

#### 混触禁止物質

「10. 安定性及び反応性」参照。

#### 安全な容器包装材料

本製品に使用されている容器内で保管する。

---

## 8. ばく露防止及び保護措置

### 許容濃度等

#### 管理濃度及び濃度基準値

(ホルムアミド)

濃度基準値 TWA: 5ppm (令和8年10月1日施行)

#### 職業ばく露限界値

#### ACGIH

(ホルムアミド)

TWA: 1ppm (血液学的影響; 肝臓がん; 発生毒性)

#### 特記事項

(ホルムアミド)

皮膚吸収

#### 設備対策

適切な換気のある場所で取扱う。  
洗眼設備・安全シャワーを設けること。

#### 保護具

##### 呼吸用保護具

呼吸用保護具を着用すること。

##### 手の保護具

不浸透性の保護手袋を着用する。

##### 眼及び/又は顔面の保護具

側面シールド付安全メガネまたは化学品用ゴーグルを着用する。

##### 皮膚及び身体の保護具

不浸透性、長袖の保護衣を着用する。

---

## 9. 物理的及び化学的性質

物理状態：液体  
色：透明  
臭い：アンモニア様  
融点/凝固点：データなし  
沸点又は初留点及び沸点範囲：データなし  
可燃性：データなし  
爆発下限界及び爆発上限界/可燃限界：データなし  
引火点：データなし  
自然発火点：データなし  
分解温度：データなし  
pH：4-5  
動粘性率：データなし  
溶解度：データなし  
n-オクタノール/水分配係数 (log 値)：データなし  
蒸気圧：データなし  
密度及び/又は相対密度：データなし  
相対ガス密度(空気=1)：データなし  
粒子特性：該当なし

---

## 10. 安定性及び反応性

### 反応性

特になし

### 化学的安定性

通常の手扱い条件において安定である。

### 危険有害反応可能性

データなし

### 避けるべき条件

直射日光、熱、火気

### 混触危険物質

強酸化性物質、強還元性物質

### 危険有害な分解生成物

炭素酸化物、窒素酸化物、シアン化水素、アンモニア

---

## 11. 有害性情報

### 急性毒性

#### 急性毒性(経口)

[成分データ]

[NITE-CHRIP]

(ホルムアミド)

ラット LD50: 3200 mg/kg

#### 急性毒性(経皮)

[成分データ]

[NITE-CHRIP]

(ホルムアミド)

ウサギ LD50: > 6000 mg/kg

#### 急性毒性(吸入)

[成分データ]

[NITE-CHRIP]

(ホルムアミド)

ミスト: ラット LC50: > 3900 ppm (6時間) (4時間換算: > 10.8 mg/L)

皮膚腐食性/刺激性：データなし

眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性：データなし

呼吸器感作性又は皮膚感作性：データなし

生殖細胞変異原性：データなし

発がん性

[製品]

区分 2, 発がんのおそれの疑い

[成分データ]

[NITE-CHRIP]

(ホルムアミド)

区分 2

[ACGIH]

(ホルムアミド)

A3: 確認された動物発がん性因子であるが、ヒトとの関連は不明

生殖毒性

[製品]

区分 1B, 生殖能又は胎児への悪影響のおそれ

[成分データ]

[NITE-CHRIP]

(ホルムアミド)

区分 1B

特定標的臓器毒性(単回ばく露)

[製品]

区分 3, 眠気又はめまいのおそれ

[成分データ]

[NITE-CHRIP]

(ホルムアミド)

区分 3 (麻酔作用)

特定標的臓器毒性(反復ばく露)

[製品]

区分 2, 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ

[成分データ]

[NITE-CHRIP]

(ホルムアミド)

区分 2 (雄性生殖器)

誤えん有害性：データなし

潜在的な健康への影響：吸入や接触、摂取により皮膚、眼、呼吸器系に刺激のおそれがある。

---

## 12. 環境影響情報

生態毒性

水生環境有害性

[成分データ]

水生環境有害性 短期(急性)

[NITE-CHRIP]

(ホルムアミド)

藻類 (Pseudokirchneriella subcapitata) 72時間 ErC50: > 1000 mg/L

甲殻類 (オオミジンコ) 48時間 EC50: > 500 mg/L

魚類 (メダカ) 96時間 LC50: > 100 mg/L

水生環境有害性 長期(慢性)

[NITE-CHRIP]

(ホルムアミド)

藻類 (Pseudokirchneriella subcapitata) 72時間 NOEC: > 10 mg/L

水溶解度

(ホルムアミド)

難水溶性でない (100000 mg/L) (出典: NITE)

**残留性・分解性**

[成分データ]

(ホルムアミド)

急速分解性あり (分解度: 99% (by BOD)) (OECD TG 301A, GLP) (出典: NITE)

**生体蓄積性**

[成分データ]

(ホルムアミド)

log Pow: -1.51 (出典: ICSC, 2013)

土壌中の移動性 : データなし

オゾン層への有害性 : データなし

---

**13. 廃棄上の注意****残余廃棄物**

内容物/容器を地方/国の規則に従って廃棄すること。

**汚染容器及び包装**

容器の再使用、リサイクルは不可。製品入り容器と同様に処分する。

地方/国の規則に従って安全に廃棄すること。

---

**14. 輸送上の注意****国際規制**

国連番号、国連分類 : 非該当

**注意事項** 輸送に際しては、直射日光を避け、転倒、落下、破損がないように積み込み、荷崩れの防止を確実にを行う。**国内規制**

国の特定の法規制は、項目15を参照する。

---

**15. 適用法令****該当法令**

(注) 法令で規定された名称の後ろの[ ]は成分名を示す。

毒物及び劇物取締法 : 非該当

**労働安全衛生法**

名称等を表示すべき危険/有害物

ホルムアミド[ホルムアミド]

名称等を通知すべき危険/有害物

ホルムアミド[ホルムアミド]

皮膚等障害化学物質 (規則第594条の2)

ホルムアミド[ホルムアミド]

**化学物質管理促進(PRTR)法**

第2種指定化学物質

ホルムアミド(50%)[ホルムアミド(50%)(管理番号815)]

消防法 : 非該当

化審法 : 非該当

**海洋汚染防止法**

施行令 第1条

有害液体物質 Y類物質 (第1条の2 別表第1)

ホルムアミド[ホルムアミド]

---

**16. その他の情報**

#### 参考文献及び情報源

Globally Harmonized System of classification and labelling of chemicals, UN  
2026 TLVs and BEIs. (ACGIH)  
JIS Z 7252 : 2025  
JIS Z 7253 : 2025  
Supplier's data/information  
ICSC 国際化学物質安全性カード

本記載内容は、現時点で入手できる資料、情報データに基づいて作成しており、新しい知見によって改訂される事があります。また、注意事項は通常の取扱いを対象としたものであって、特殊な取扱いの場合には十分な安全対策を実施の上でご利用ください。

ここに記載されたデータは最新の知識及び経験に基づいたものです。安全性データシートの目的は当該製品を安全に取り扱って頂くための情報を提供するものです。ここに記載されたデータは製品の性能について何ら保証するものではありません。

## 安全データシート

### 1. 化学品及び会社情報

製品名称：RNAscope™ VS Universal HRP Reagent Kit  
製品番号：323200（メーカー略号：ADC）  
構成品名：RNAscope™ VS Universal - Dewax  
会社名：コスモ・バイオ株式会社  
住所：東京都江東区東陽二丁目2番20号  
担当部署：製品法務部  
電話番号：03-5632-9610 FAX：03-5632-9619  
e-mail address：mail@cosmobio.co.jp  
推奨用途及び使用上の制限：試験研究用試薬

### 2. 危険有害性の要約

#### 化学品のGHS分類

##### 健康に対する有害性

急性毒性(経皮)：区分 3  
皮膚腐食性/刺激性：区分 2  
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性：区分 1  
特定標的臓器毒性(単回ばく露)：区分 1(中枢神経系)  
特定標的臓器毒性(反復ばく露)：区分 2(肝臓)

##### 環境に対する有害性

水生環境有害性 短期(急性)：区分 2

(注) 記載なきGHS分類区分：区分に該当しない/分類できない

#### GHSラベル要素

##### 絵表示：



注意喚起語：危険

#### 危険有害性情報

皮膚に接触すると有毒  
皮膚刺激  
重篤な眼の損傷  
臓器の障害(中枢神経系)  
長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ(肝臓)  
水生生物に毒性

#### 注意書き

##### 安全対策

環境への放出を避けること。  
粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。  
取扱い後は汚染箇所をよく洗うこと。  
保護手袋及び保護衣を着用すること。  
保護手袋、保護眼鏡、保護面を着用すること。  
取扱い後は手をよく洗うこと。眼には触らないこと。  
この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。

##### 応急措置

ばく露又はその懸念がある場合：すぐに救急の医療処置を受けること。  
すぐに救急の医療処置を受けること。  
医療処置を受けること。

気分が悪い時は、医療処置を受けること。  
皮膚に付着した場合：多量の水で洗うこと。  
皮膚刺激が生じた場合：医療処置を受けること。  
汚染された衣類を直ちに全て脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。  
眼に入った場合：すぐに水で数分間洗うこと。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。

**保管**

施錠して保管すること。

**廃棄**

内容物/容器を地方/国の規則に従って廃棄すること。

---

**3. 組成及び成分情報**

化学物質・混合物の区別：混合物

慣用名又は別名：ラウリル硫酸ナトリウム、ナトリウム=ドデカン-1-イル=スルファート

成分名	含有量 (%)	CAS RN®	化審法番号
ドデシル硫酸ナトリウム	10	151-21-3	2-1679

注記：これらの値は、製品規格値ではありません。

---

**4. 応急措置****吸入した場合**

空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。  
気分が悪い時は、医療処置を受けること。

**皮膚に付着した場合**

皮膚に付着した場合：多量の水で洗うこと。直ちに汚染された衣類を全て脱ぐこと。  
すぐに救急の医療処置を受けること。

**眼に入った場合**

眼に入った場合：すぐに水で15分以上洗うこと。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。  
医療処置を受けること。

**飲み込んだ場合**

口をすすぐこと。意識のない者には何も口から与えてはならない。  
気分が悪い時は、医療処置を受けること。

**応急措置をする者の保護に必要な注意事項**

救助者は保護手袋と密閉ゴーグル、防毒マスクを着用すること。

**医師に対する特別な注意事項**

腐食性/刺激性製品。触れた物質を完全に洗い流す必要がある。  
毒性を有する製品。医師に暴露物質名、防護のための注意を通知する。

---

**5. 火災時の措置****消火剤****適切な消火剤**

周辺設備に適した消火剤を使用する。

**使ってはならない消火剤**

データなし

**火災時の特有の危険有害性**

火災によって刺激性、有毒及び/又は腐食性のガスを発生するおそれがある。  
消火水や希釈水が汚染を引き起こすおそれがある。

**消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置****特有の消火方法**

消火水の下水への流入を防ぐ。

消火を行う者の保護

消火作業の際は、自給式呼吸器、化学用保護衣を着用する。

---

## 6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

漏洩物に触れたときは、直ちに流水で皮膚あるいは眼を最低20分間洗浄する。

回収が終わるまで十分な換気を行う。

適切な保護具を着用する。

眼、皮膚への接触やガスの吸入を避ける。

環境に対する注意事項

環境中に放出してはならない。

下水、排水中に流してはならない。

封じ込め及び浄化の方法及び機材

不活性の物質(乾燥砂、土など)に吸収させて、密閉できる空容器に回収する。

---

## 7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策

(取扱者のばく露防止)

粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。

皮膚や眼との接触を避けること。

安全取扱注意事項

保護手袋、保護眼鏡、保護面を着用すること。

保護手袋及び保護衣を着用すること。

接触回避

「10. 安定性及び反応性」を参照。

衛生対策

取扱い後は手をよく洗うこと。眼には触らないこと。

この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。

汚染された衣類を直ちに全て脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。

保管

安全な保管条件

施錠して保管すること。常温で保存すること。

容器を密閉して、涼しく換気のよい場所に保管すること。

混触禁止物質

「10. 安定性及び反応性」参照。

安全な容器包装材料

本製品に使用されている容器内で保管する。

---

## 8. ばく露防止及び保護措置

許容濃度等

管理濃度及び濃度基準値

設定されていない

職業ばく露限界値

設定されていない

設備対策

洗眼設備・安全シャワーを設けること。

密閉された装置、局所排気装置を使用する。

保護具

呼吸用保護具

呼吸用保護具を着用すること。

手の保護具

不浸透性、耐薬品性の手袋を着用する。

眼及び/又は顔面の保護具

側面シールド付安全メガネまたは化学用品用ゴーグルを着用する。

皮膚及び身体の保護具

不浸透性、長袖の保護衣を着用する。

---

## 9. 物理的及び化学的性質

物理状態：液体

色：透明

臭い：データなし

融点/凝固点：データなし

沸点又は初留点及び沸点範囲：データなし

可燃性：データなし

爆発下限界及び爆発上限界/可燃限界：データなし

引火点：データなし

自然発火点：データなし

分解温度：データなし

pH：データなし

動粘性率：データなし

溶解度：データなし

n-オクタノール/水分配係数 (log 値)：データなし

蒸気圧：データなし

密度及び/又は相対密度：データなし

相対ガス密度(空気=1)：データなし

粒子特性：該当なし

---

## 10. 安定性及び反応性

反応性

データなし

化学的安定性

通常取り扱い条件において安定である。

危険有害反応可能性

データなし

避けるべき条件

直射日光、熱

混触危険物質

酸、強酸化性物質

危険有害な分解生成物

炭素酸化物、硫黄酸化物

---

## 11. 有害性情報

急性毒性

急性毒性(経口)

[成分データ]

[NITE-CHRIP]

(ドデシル硫酸ナトリウム)

ラット LD50: 1200 mg/kg (OECD TG 401, GLP)

急性毒性(経皮)

[製品]

- 区分 3, 皮膚に接触すると有毒  
[成分データ]  
[NITE-CHRIP]  
(ドデシル硫酸ナトリウム)  
ウサギ LD50: 約 200 mg/kg
- 皮膚腐食性/刺激性  
[製品]  
区分 2, 皮膚刺激  
[成分データ]  
[NITE-CHRIP]  
(ドデシル硫酸ナトリウム)  
区分 2
- 眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性  
[製品]  
区分 1, 重篤な眼の損傷  
[成分データ]  
[NITE-CHRIP]  
(ドデシル硫酸ナトリウム)  
区分 1
- 呼吸器感作性又は皮膚感作性：データなし  
生殖細胞変異原性：データなし  
発がん性：データなし  
生殖毒性：データなし  
特定標的臓器毒性(単回ばく露)  
[製品]  
区分 1, 臓器の障害  
[成分データ]  
[NITE-CHRIP]  
(ドデシル硫酸ナトリウム)  
区分 1 (中枢神経系)
- 特定標的臓器毒性(反復ばく露)  
[製品]  
区分 2, 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ  
[成分データ]  
[NITE-CHRIP]  
(ドデシル硫酸ナトリウム)  
区分 2 (肝臓)
- 誤えん有害性：データなし

---

## 12. 環境影響情報

生態毒性

水生環境有害性

[製品]

区分 2, 水生生物に毒性

[成分データ]

水生環境有害性 短期(急性)

[NITE-CHRIP]

(ドデシル硫酸ナトリウム)

甲殻類 (アカルチア) 96時間 EC50/LC50: 0.12 mg/L

水生環境有害性 長期(慢性)

[NITE-CHRIP]

(ドデシル硫酸ナトリウム)

甲殻類 (ネコゼミジンコ) 7日間 NOEC (繁殖): 0.88 mg/L

**水溶解度**

(ドデシル硫酸ナトリウム)  
15 g/100 mL (20°C) (出典: ICSC, 2008)

**残留性・分解性**

## [成分データ]

(ドデシル硫酸ナトリウム)  
急速分解性あり (分解度: 85% (by BOD); 99.3% (by TOC)) (出典: NITE)

**生体蓄積性**

## [成分データ]

(ドデシル硫酸ナトリウム)  
log Pow: 1.6 (出典: ICSC, 2008)

土壤中の移動性 : データなし

オゾン層への有害性 : データなし

---

**13. 廃棄上の注意****残余廃棄物**

環境への放出を避けること。  
内容物/容器を地方/国の規則に従って廃棄すること。

**汚染容器及び包装**

容器の再使用、リサイクルは不可。製品入り容器と同様に処分する。  
地方/国の規則に従って安全に廃棄すること。

---

**14. 輸送上の注意****国際規制**

国連番号 : UN2810  
品名(国連輸送名) : その他の毒物、液体、有機物、N.O.S.(ドデシル硫酸ナトリウム含有液)  
国連分類(輸送における危険有害性クラス) : 6.1  
容器等級 : III

注意事項 輸送に際しては、直射日光を避け、転倒、落下、破損がないように積み込み、荷崩れの防止を確実にを行う。

**国内規制**

国の特定の法規制は、項目15を参照する。

**海上規制情報**

船舶安全法の規定に従う。

**航空規制情報**

航空法の規定に従う。

緊急時応急措置指針番号: 153

---

**15. 適用法令****該当法令**

(注) 法令で規定された名称の後ろの[]は成分名を示す。

毒物及び劇物取締法 : 非該当

**労働安全衛生法**

名称等を表示すべき危険/有害物

ドデシル硫酸ナトリウム[ドデシル硫酸ナトリウム]

名称等を通知すべき危険/有害物

ドデシル硫酸ナトリウム[ドデシル硫酸ナトリウム]

皮膚等障害化学物質 (規則第594条の2)

ドデシル硫酸ナトリウム[ドデシル硫酸ナトリウム]  
化学物質管理促進(PRTR)法  
第1種指定化学物質  
ドデシル硫酸ナトリウム(10%)[ドデシル硫酸ナトリウム(10%)(管理番号275)]  
消防法：非該当  
化審法  
優先評価化学物質  
ナトリウム=アルキル=スルファート[ドデシル硫酸ナトリウム]  
船舶安全法  
毒物類 毒物 分類6 区分6.1  
航空法  
毒物類 毒物 分類6 区分6.1

---

## 16. その他の情報

### 参照文献及び情報源

Globally Harmonized System of classification and labelling of chemicals, UN  
Recommendations on the TRANSPORT OF DANGEROUS GOODS 23rd edit., 2023 UN  
IMDG Code, 2024 Edition (Incorporating Amendment 42-24)  
IATA 航空危険物規則書 第67版 (2026年)  
2024 EMERGENCY RESPONSE GUIDEBOOK (US DOT)  
JIS Z 7252 : 2025  
JIS Z 7253 : 2025  
Supplier's data/information  
ICSC 国際化学物質安全性カード

本記載内容は、現時点で入手できる資料、情報データに基づいて作成しており、新しい知見によって改訂される事があります。また、注意事項は通常の実施を前提としたものであって、特殊な取扱いの場合には十分な安全対策を実施の上でご利用ください。  
ここに記載されたデータは最新の知識及び経験に基づいたものです。安全性データシートの目的は当該製品を安全に取り扱って頂くための情報を提供するものです。ここに記載されたデータは製品の性能について何ら保証するものではありません。

## 安全データシート

### 1. 化学品及び会社情報

製品名称：RNAscope™ VS Universal HRP Reagent Kit

製品番号：323200（メーカー略号：ADC）

構成成分名：①RNAscope™ VS Universal HRP AMP 3

②RNAscope™ VS Universal HRP AMP 4

③RNAscope™ VS Universal HRP AMP 5

④RNAscope™ VS Universal HRP AMP 6

⑤RNAscope™ VS Universal HRP AMP 7

⑥RNAscope™ VS Protease

会社名：コスモ・バイオ株式会社

住所：東京都江東区東陽二丁目2番20号

担当部署：製品法務部

電話番号：03-5632-9610 FAX：03-5632-9619

e-mail address：mail@cosmobio.co.jp

推奨用途及び使用上の制限：試験研究用試薬

### 2. 危険有害性の要約

化学品のGHS分類

健康に対する有害性

皮膚感作性：区分 1

（注）記載なきGHS分類区分：区分に該当しない/分類できない

GHSラベル要素

絵表示：



注意喚起語：警告

危険有害性情報

アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ

注意書き

安全対策

粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーの吸入を避けること。

保護手袋を着用すること。

汚染された作業衣は作業場から出さないこと。

応急措置

皮膚に付着した場合：多量の水で洗うこと。

皮膚刺激又は発しん(疹)が生じた場合：医療処置を受けること。

汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。

廃棄

内容物/容器を地方/国の規則に従って廃棄すること。

### 3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別：混合物

成分名	含有量 (%)	CAS RN®	化審法番号
2-メチル-1,2-チアゾール-3(2H)-オンと5-クロロ-2-メチル-1,2-チアゾール-3(2H)-オンの混合物	≤0.0025	55965-84-9	5-5235; 9-378

注記：これらの値は、製品規格値ではありません。

---

#### 4. 応急措置

##### 吸入した場合

空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。

##### 皮膚に付着した場合

皮膚に付着した場合：多量の水と石けんで洗うこと。汚染された衣類を脱ぐこと。

皮膚刺激又は発しん(疹)が生じた場合：医療処置を受けること。

##### 眼に入った場合

水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。

その後も洗浄を続けること。

##### 飲み込んだ場合

口をすすぐこと。医療者の指示なく吐かせない。意識のない者には何も口から与えてはならない。

気分が悪い時は、医療処置を受けること。

##### 応急措置をする者の保護に必要な注意事項

救助者は保護手袋と密閉ゴーグル、防毒マスクを着用すること。

---

#### 5. 火災時の措置

##### 消火剤

##### 適切な消火剤

周辺設備に適した消火剤を使用する。

##### 使ってはならない消火剤

データなし

##### 火災時の特有の危険有害性

火災によって刺激性、有毒及び/又は腐食性のガスを発生するおそれがある。

##### 消火を行う者の保護

消火作業の際は、自給式呼吸器、化学用保護衣を着用する。

---

#### 6. 漏出時の措置

##### 人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

回収が終わるまで十分な換気を行う。

適切な保護具を着用する。

眼、皮膚への接触やガスの吸入を避ける。

##### 環境に対する注意事項

下水、排水中に流してはならない。

##### 封じ込め及び浄化の方法及び機材

不活性の物質(乾燥砂、土など)に吸収させて、密閉できる空容器に回収する。

---

#### 7. 取扱い及び保管上の注意

##### 取扱い

##### 技術的対策

(取扱者のばく露防止)

粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーの吸入を避けること。

皮膚や眼との接触を避けること。

(注意事項)

吸入や接触により皮膚や眼に刺激や炎症を起こすおそれがある。

##### 安全取扱注意事項

保護手袋を着用すること。

取扱い後は手、汚染箇所をよく洗う。

**接触回避**

「10. 安定性及び反応性」を参照。

**衛生対策**

汚染された作業衣は作業場から出さないこと。

汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。

**保管****安全な保管条件**

4℃で保存すること。

容器を密閉して、涼しく換気のよい場所に保管すること。

**混触禁止物質**

「10. 安定性及び反応性」参照。

**安全な容器包装材料**

データなし

---

**8. ばく露防止及び保護措置****許容濃度等****管理濃度及び濃度基準値**

設定されていない

**職業ばく露限界値**

設定されていない

**設備対策**

適切な換気のある場所を取扱う。

洗眼設備・安全シャワーを設けること。

**保護具****呼吸用保護具**

換気が不十分な場合、呼吸用保護具を着用すること。

**手の保護具**

不浸透性の保護手袋を着用する。

**眼及び/又は顔面の保護具**

側面シールド付安全メガネまたは化学用品用ゴーグルを着用する。

**皮膚及び身体の保護具**

不浸透性、長袖の保護衣を着用する。

---

**9. 物理的及び化学的性質**

物理状態：液体

色：透明

臭い：ほぼ無臭

融点/凝固点：データなし

沸点又は初留点及び沸点範囲：データなし

可燃性：データなし

爆発下限界及び爆発上限界/可燃限界：データなし

引火点：データなし

自然発火点：データなし

分解温度：データなし

pH：データなし

動粘性率：データなし

溶解度：データなし

n-オクタノール/水分配係数 (log 値)：データなし

蒸気圧：データなし

密度及び/又は相対密度：データなし

相対ガス密度(空気=1)：データなし

粒子特性：該当なし

---

## 10. 安定性及び反応性

反応性

特になし

化学的安定性

通常取り扱い条件において安定である。

危険有害反応可能性

通常使用の条件下では危険な反応は知られていない。分解が発生するおそれがある。

避けるべき条件

熱

混触危険物質

強酸、強塩基、強酸化性物質、強還元性物質

危険有害な分解生成物

データなし

---

## 11. 有害性情報

急性毒性：データなし

皮膚腐食性/刺激性：データなし

眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性：データなし

呼吸器感作性又は皮膚感作性

皮膚感作性

[製品]

区分 1, アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ

生殖細胞変異原性：データなし

発がん性：データなし

生殖毒性：データなし

特定標的臓器毒性(単回ばく露)：データなし

特定標的臓器毒性(反復ばく露)：データなし

誤えん有害性：データなし

---

## 12. 環境影響情報

生態毒性：データなし

残留性・分解性：データなし

生体蓄積性：データなし

土壤中の移動性：データなし

オゾン層への有害性：データなし

---

## 13. 廃棄上の注意

残余廃棄物

内容物/容器を地方/国の規則に従って廃棄すること。

汚染容器及び包装

地方/国の規則に従って安全に廃棄すること。

---

## 14. 輸送上の注意

国際規制

国連番号、国連分類：非該当

注意事項 輸送に際しては、直射日光を避け、転倒、落下、破損がないように積み込み、荷崩れの防止を確実にを行う。

## 国内規制

国の特定の法規制は、項目15を参照する。

---

## 15. 適用法令

### 該当法令

毒物及び劇物取締法：非該当

労働安全衛生法：非該当

化学物質管理促進(PRTR)法：非該当

消防法：非該当

化審法：非該当

---

## 16. その他の情報

### 参照文献及び情報源

Globally Harmonized System of classification and labelling of chemicals, UN

JIS Z 7252 : 2025

JIS Z 7253 : 2025

Supplier's data/information

本記載内容は、現時点で入手できる資料、情報データに基づいて作成しており、新しい知見によって改訂される事があります。また、注意事項は通常の取扱いを対象としたものであって、特殊な取扱いの場合には十分な安全対策を実施の上でご利用ください。

ここに記載されたデータは最新の知識及び経験に基づいたものです。安全性データシートの目的は当該製品を安全に取り扱って頂くための情報を提供するものです。ここに記載されたデータは製品の性能について何ら保証するものではありません。

## 安全データシート

### 1. 化学品及び会社情報

製品名称：RNAscope™ VS Universal HRP Reagent Kit  
製品番号：323200（メーカー略号：ADC）  
構成品名：①RNAscope™ VS PretreatPro™  
②RNAscope™ VS CoDetectPro  
③RNAscope™ VS Universal Target Retrieval v2  
④RNAscope™ VS Hematoxylin  
⑤RNAscope™ VS Blueing Reagent  
会社名：コスモ・バイオ株式会社  
住所：東京都江東区東陽二丁目2番20号  
担当部署：製品法務部  
電話番号：03-5632-9610 FAX：03-5632-9619  
e-mail address：mail@cosmobio.co.jp  
推奨用途及び使用上の制限：試験研究用試薬

### 2. 危険有害性の要約

化学品のGHS分類  
区分に該当しない/分類できない  
GHSラベル要素  
絵表示：該当しない  
注意喚起語：該当しない  
危険有害性情報：該当しない  
注意書き：該当しない

### 3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別：混合物  
成分：非公開

### 4. 応急措置

吸入した場合  
空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。  
皮膚に付着した場合  
皮膚を多量の水と石けんで洗うこと。汚染された衣類を脱ぐこと。  
眼に入った場合  
水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。  
その後も洗浄を続けること。  
飲み込んだ場合  
口をすすぐこと。意識のない者には何も口から与えてはならない。  
気分が悪い時は、医療処置を受けること。

### 5. 火災時の措置

消火剤  
適切な消火剤  
周辺設備に適した消火剤を使用する。  
使ってはならない消火剤  
データなし

**火災時の特有の危険有害性**

火災によって刺激性、有毒及び/又は腐食性のガスを発生するおそれがある。

**消火を行う者の保護**

消火作業の際は、自給式呼吸器、化学用保護衣を着用する。

---

**6. 漏出時の措置****人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置**

回収が終わるまで十分な換気を行う。

適切な保護具を着用する。

眼、皮膚への接触やガスの吸入を避ける。

**環境に対する注意事項**

下水、排水中に流してはならない。

**封じ込め及び浄化の方法及び機材**

不活性の物質(乾燥砂、土など)に吸収させて、密閉できる空容器に回収する。

---

**7. 取扱い及び保管上の注意****取扱い****技術的対策**

(取扱者のばく露防止)

皮膚や眼との接触や吸入を避けること。

**安全取扱注意事項**

取扱い後は手、汚染箇所をよく洗う。

**接触回避**

「10. 安定性及び反応性」を参照。

**衛生対策**

産業衛生および安全の基準に基づいて取り扱う。

**保管****安全な保管条件**

4°Cで保存すること。(①、②、④、⑤)

常温で保存すること。(③)

容器を密閉して乾燥した涼しく換気のよい場所に保管すること。

**混触禁止物質**

「10. 安定性及び反応性」参照。

**安全な容器包装材料**

データなし

---

**8. ばく露防止及び保護措置****許容濃度等****管理濃度及び濃度基準値**

設定されていない

**職業ばく露限界値**

設定されていない

**設備対策**

適切な換気のある場所で取扱う。

洗眼設備・安全シャワーを設けること。

**保護具****呼吸用保護具**

換気が不十分な場合、呼吸用保護具を着用すること。

**手の保護具**

保護手袋を着用する。

**眼及び/又は顔面の保護具**

保護眼鏡/顔面保護具を着用する。  
皮膚及び身体の保護具  
保護衣を着用する。

---

## 9. 物理的及び化学的性質

物理状態：液体  
色：透明  
臭い：ほぼ無臭  
融点/凝固点：データなし  
沸点又は初留点及び沸点範囲：データなし  
可燃性：データなし  
爆発下限界及び爆発上限界/可燃限界：データなし  
引火点：データなし  
自然発火点：データなし  
分解温度：データなし  
pH：データなし  
動粘性率：データなし  
溶解度：データなし  
n-オクタノール/水分配係数 (log 値)：データなし  
蒸気圧：データなし  
密度及び/又は相対密度：データなし  
相対ガス密度(空気=1)：データなし  
粒子特性：該当なし

---

## 10. 安定性及び反応性

反応性  
データなし  
化学的安定性  
通常の取扱い条件において安定である。  
危険有害反応可能性  
通常使用の条件下では危険な反応は知られていない。分解が発生するおそれがある。  
避けるべき条件  
熱  
混触危険物質  
強酸、強塩基、強酸化性物質、強還元性物質  
危険有害な分解生成物  
データなし

---

## 11. 有害性情報

急性毒性：データなし  
皮膚腐食性/刺激性：データなし  
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性：データなし  
呼吸器感作性又は皮膚感作性：データなし  
生殖細胞変異原性：データなし  
発がん性：データなし  
生殖毒性：データなし  
特定標的臓器毒性(単回ばく露)：データなし  
特定標的臓器毒性(反復ばく露)：データなし  
誤えん有害性：データなし  
潜在的な健康への影響：吸入や接触、摂取により皮膚、眼、呼吸器系に刺激のおそれがある。

---

## 12. 環境影響情報

生態毒性：データなし  
残留性・分解性：データなし  
生体蓄積性：データなし  
土壤中の移動性：データなし  
オゾン層への有害性：データなし

---

## 13. 廃棄上の注意

残余廃棄物  
内容物/容器を地方/国の規則に従って廃棄すること。  
汚染容器及び包装  
地方/国の規則に従って安全に廃棄すること。

---

## 14. 輸送上の注意

国際規制  
国連番号、国連分類：非該当

注意事項 輸送に際しては、直射日光を避け、転倒、落下、破損がないように積み込み、荷崩れの防止を確実に行う。

国内規制  
国の特定の法規制は、項目15を参照する。

---

## 15. 適用法令

該当法令  
毒物及び劇物取締法：非該当  
労働安全衛生法：非該当  
化学物質管理促進(PRTR)法：非該当  
消防法：非該当  
化審法：非該当

---

## 16. その他の情報

参照文献及び情報源

Globally Harmonized System of classification and labelling of chemicals, UN  
JIS Z 7252 : 2025  
JIS Z 7253 : 2025  
Supplier's data/information

本記載内容は、現時点で入手できる資料、情報データに基づいて作成しており、新しい知見によって改訂される事があります。また、注意事項は通常の取扱いを対象としたものであって、特殊な取扱いの場合には十分な安全対策を実施の上でご利用ください。  
ここに記載されたデータは最新の知識及び経験に基づいたものです。安全性データシートの目的は当該製品を安全に取り扱って頂くための情報を提供するものです。ここに記載されたデータは製品の性能について何ら保証するものではありません。